

絶望の先に本当の希望があった。

世界で いちばん美しい村

ネパール大地震の震源地に向かった写真家が出会ったのは
愛と祈りと絆で結ばれた
世界でいちばん美しい人々が住む村だった

写真家石川梵 初監督作品

監督・撮影：石川梵 ナレーター：倍賞千恵子
エグゼクティブプロデューサー：広井王子 プロデューサー：石川梵
編集：簗輪広二 編集協力：道正由紀 音楽：Binod Katuwal *はなおと*
オフィシャルサポーター：関野吉晴 野口健 栗城史多 高橋ツトム 安田菜津紀 佐藤利明 宮崎学 竹沢うるま 田口ランディ 岡本有子
協力：松竹 Canon Cinema Sound Works 後援：ネパール大使館 配給：太秦

©Bon Ishikawa

2016年 | 日本 | DCP | ドキュメンタリー | 108分

himalaya-laparak.com

G
120895

大地震を乗り越えて、強く生きる。
家族と人々の絆を感じるあたたかな日常。

2015年4月、約90000人の

犠牲者を出したネパール大地震。

写真家・石川梵は震災直後、ジャー

ナリストとして初めて現地へ入

り、ヒマラヤ奥地の震源地・ラプ

ラック村にたどり着いた。壊滅し

た村で石川はひとりの少年と出

会った。澄んだ瞳をした、14歳の

アシュバドル。彼の村を想う気持

ちに石川もまた思いを寄せ、別れ

際、二人はふたつの約束をした。

ひとつは、また村に戻ってくるこ

と。そしてもうひとつは、この孤

立した村の惨状を世界に伝えるこ

と。

貧しくても明るい家族、子どもた

ちの輝く眼差し、寄り添うように

生きる村人たち、そして祈り。

そこには、忘れていた人間本来の生き方があった。



監督は、写真家でありノンフィクション作家の石川梵。これまでに「伊勢神宮、遷宮とその秘儀」「海人」「The Days After 東日本大震災の記憶」など多くの作品を手がけてきた。そして2015年、大地震直後のネパール取材したことをきっかけに本作にて自身初のドキュメンタリー映画を製作した。ナレーションは、東日本大震災からいまなお、復興活動に参加する女優、倍賞千恵子。壮大なヒマラヤを背景に圧倒的な映像美とカメラワークで綴った叙事的物語。



ゴルカ郡ラブラック村

ネパールの首都カトマンズから北西77キロ地点にある。その至近距離に位置するゴルカ郡ラブラック村は、標高2200メートルの傾斜地にあり、その人口は約4,000人。現在は、震災の影響により、地盤が緩み、生活が困難になってしまったため村人の大半はグブシ・パカと呼ばれる、徒歩で1時間半登った標高2700メートルの高地でキャンプ生活を送っている。



世界でいちばん美しい村

監督・撮影：石川梵 ナレーション：倍賞千恵子 エグゼクティブプロデューサー：広井王子 プロデューサー：石川梵 編集：装輪広二 編集協力：道正由紀 音楽：Binod Katuwal *はなおと*
オフィシャルサポーター：関野吉晴 野口健 高橋ツトム 安田葉津紀 佐藤利明 宮崎学 竹沢うるま 田口ランディ 岡本有子
協力：松竹 Canon Cinema Sound Works 後援：ネパール大使館 配給：太秦 ©Bon Ishikawa 2016年|日本|DCP|ドキュメンタリー|108分 himalaya-laparak.com

釧路芸術館アートシネマ館

2018.9/29(土) 上映 ① 10:00—
時刻 ② 14:00—

会場：北海道立釧路芸術館

釧路市幸町4-1-5 TEL:0154-23-2381

<http://www.kushiro-artmu.jp>



トークイベント

対談：石川梵氏(本作監督)+水越武氏(写真家)
16:00 - 17:00 (予定)

石川監督とヒマラヤでの活動歴のある写真家、水越氏がこの映画と舞台になったネパールの村をめぐる対話します。